【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第５区分
【発行日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【公開番号】特開2006-249619(P2006-249619A)
【公開日】平成18年9月21日(2006.9.21)
【年通号数】公開・登録公報2006-037
【出願番号】特願2005-69930(P2005-69930)
【国際特許分類】
Ｄ０１Ｆ　8/02　(2006.01)
Ｄ０３Ｄ　15/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｄ０１Ｆ　8/02
Ｄ０３Ｄ　15/00　Ｂ
Ｄ０３Ｄ　15/00　１０２Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成20年2月21日(2008.2.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
実質的に無機微粒子を含まず、光沢値が１５以下であり、かつ光沢対比指数が１．３以上の光沢を示す受光角度の範囲が３０度以上ある低光沢マルチフィラメント糸。
【請求項２】
繊維断面がトリアセテートの間にジアセテートが挟まれた三層接合構造からなり、ジアセテートの少なくとも一部が繊維表面に露出した複合紡糸繊維であって、繊維表面に繊維軸にほぼ直角方向に微小なヒダを有する請求項１に記載の低光沢マルチフィラメント糸。
【請求項３】
請求項１、または２のいずれかに記載の低光沢マルチフィラメント糸を含む織編物。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
本発明の要旨は、実質的に無機微粒子を含まず、光沢値が１５以下であり、かつ光沢対比指数が１．３以上の光沢を示す受光角度の範囲が３０度以上ある低光沢マルチフィラメント糸にある。